

日本語部

Japanese Language Ministry

2025年7月20日

シリーズタイトル: ダビデの生涯

今週のタイトル: 待つ王

サムエル記第一 16章 14 ~ 23節

ヴィン・ドアン 牧師

神がアブラハムと結んだ約束は、単に住む場所や将来の子孫についてだけでなく、リーダーや支配者、王についての約束でもあります。

人々は、自分たちが「望む王」を受け取るのでしょうか？
それとも「必要な王」を受け取るのでしょうか？

今日のメッセージでは、次の3つについて考えます。

1. サウル王の失墜
2. ダビデ王の台頭
3. 真の、そしてさらに優れた王

礼拝時間

午前 8 時 30 分、10 時、11 時 45 分

詳細は下記ページをご参照ください

<https://willingdon.online.church>

教会からのお知らせ

申込先はこちらより: http://eepurl.com/dC_JaL

サムエル記 第一 16:14-23

14 さて、主の霊はサウルを離れ去り、主からの、わざわいの霊が彼をおびえさせた。

15 サウルの家来たちは彼に言った。「ご覧ください。わざわいをもたらす、神の霊が王をおびえさせています。

16 わが君。どうか御前におりますこの家来どもに命じて、上手に豎琴を弾く者を探させてください。わざわいをもたらす、神の霊が王に臨むとき、その者が豎琴を手にして弾くと、王は良くなるでしょう。」

17 サウルは家来たちに言った。「私のために上手な弾き手を見つけて、私のところに連れて来なさい。」

18 家来の一人が答えた。「ご覧ください。ベツレヘム人工ツサイの息子を見たことがあります。弦を上手に奏でることができ、勇士であり、戦士の出です。物事の判断ができ、体格も良い人です。主が彼とともにおられます。」

19 サウルは使いを工ツサイのところに送って、「羊とともにいるあなたの息子ダビデを、私のところによこしなさい」と言った。

20 工ツサイは、ろば一頭分のパンと、ぶどう酒の皮袋一つ、子やぎ一匹を取り、息子ダビデの手に託してサウルに送った。

21 ダビデはサウルのもとに来て、彼に仕えた。サウルは彼がたいへん気に入り、ダビデはサウルの道具持ちとなった。

22 サウルは工ツサイのところに人を遣わして、「ダビデを私に仕えさせなさい。気に入ったから」と言った。

23 神の霊がサウルに臨むたびに、ダビデは豎琴を手にとって弾いた。するとサウルは元気を回復して、良くなり、わざわいの霊は彼を離れ去った。

ウィリンドン教会 同時通訳クイックスタート案内

事前に行う事及び持参するもの：

- ・ 自宅で手順 1 を実行します。
- ・ イヤホンをお持ちください。

(イヤホンは鍵かクレジットカードを通訳デスクに預けて借りることもできます)

要注意：周りの人たちに配慮しましょう。イヤホンをしないで携帯電話から聞くことは正しいことではありません。

注意：通訳ネットワークを使用している時にはインターネットに接続できません。

1、アップル App Store または Google Play ストアから「ListenWiFi」をダウンロードします。



または、このQRコードをスキャンしてダウンロードしてください。



2、「ウィリンドン通訳」Wi-Fi ネットワークを選択してください。ネットワークに接続するためのパスワードはありません。

3、アプリを開き、言語を選択します。